

総務文教 常任委員会

第6回総務文教常任委員会

6月3日

1. 幌延町第6次社会教育

中期計画について

計画策定経過は、7月24日に教育委員長から諮問を受け、社会教育委員9名、スポーツ推進委員3名の合計12名で5回の審議を経て、3月25日に答申。

○その基本的考え方

・町民一人ひとりが何時でも、何処でも、誰でも、学習活動に参加出来る機会の充実を図り、人づくり、まちづくりの実現を目指し、生涯学習の基盤確立のためとする。

2. 幌延町の社会保障・税番号制度への取り組みについて

○幌延町番号制度関係課連絡会議を設置した。

・個人番号は、来年10月から付番と個人への通知が始まる。

・番号制度導入のためのシステム改修、職員研修、住

民への広報等を今年度から進める。

問 今までの住民基本台帳カードとの絡みは。

答 個人番号カードは28年1月から発行し、住民基本台帳カードの新規発行は27年12月で終了する。住民基本カードは有効期間が10年で、途中で個人カードへの切り替え申請をするとその時点で失効。

問 窓口で個人カードと通知カード等カードの種類により混雑する対処は。

答 通知カードは顔写真が入らない。個人番号カードにすると顔写真入りで便利ならず。個人番号カードをもっていただけるよう努めたい。

問 住基カードのシステムも10年間維持しなくてはならない。経費やシステム改修経費は。

答 システム改修は全面的改修ではなく、一部改修となり、クラウド化も進めているので、費用は安く済む。

問 カードの経費は個人に持たせるのか。

答 個人カード経費については、政府内で検討中。

産業厚生 常任委員会

第4回産業厚生常任委員会

5月16日

1. 平成26年度国民健康保険税率改正に伴う試算の状況について

この度の改正は、平成25年度の宗谷管内の市及び税率が著しく違う町村を除いた町村の平均により算定した税率を適用する。

医療保険分の一部と後期高齢者支援分の一部について改正する。また、軽減判定基準についても改正をし、軽減の適用も拡充する。

税率を改正し税収が増額されても財源不足が生じるため、法定外繰入が必要ない状況である。

問 法定外繰入をするという説明があったが、他町村の状況はどうか。

答 宗谷管内と留萌管内について調べた。留萌管内では一切行っていない。宗谷管内については、全市町村で実施している。

問 国保加入者の負担が大き

くなっていると感じるが、今後についてはどう考えているのか。

答 負担が大きくなっていることについては充分認識している。今後、都道府県単位に移って行くことを考えると、全道平均を見ながら税率を決めていかなければならない。また、急激な負担増につながるのではと懸念している。

2. 幌延町新型インフルエンザ等対策行動計画の概要について

新たな新型インフルエンザの発生に備え、国全体として万全な体制を整備し、対策の強化を図るために特別措置法が制定された。本町においてもその趣旨に基づき、行動計画を策定することとした。

対策に関する基本的な方針は、感染拡大を可能な限り抑制し町民の生命及び健康を保護することと、生活及び経済に及ぼす影響を最小にするようにすることとし、対策の目的や考え方や、主要5項目で構成した行動計画になっている。



町の役割としては、町民や事業者への正確かつ迅速な情報の提供やワクチンの接種等、国が示す基本的な方針に基づき、的確に対策を実施していくことが求められている。

問 対策本部の出身は。

答 町長を中心に、副町長と教育長、各課長で構成され、事務局は生活環境グループと保健センターが当たる。